



▼ **ごあいさつ** ▼ 日頃は **NEZUGROUP** とお取引頂きまして、誠にありがとうございます。
 今回の NEZU システム通信は、① 鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟 2014 年 11 月発表)
 ② 「オンラインストレージの光と影」についてお届け致します。

① 鉄鋼関連情報

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2014 年 11 月』の資料を閲覧することが出来ます。(次回公表は 12 月下旬予定です。)

<http://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jyukyu1411.pdf>

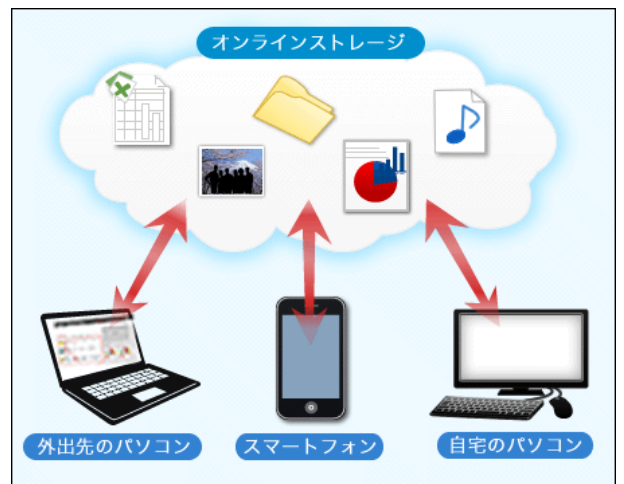
② オンラインストレージの光と影

■オンラインストレージとは

インターネット上にファイルを保管することのできるサービスのことで、クラウドストレージ、ファイル・ホスティングともいわれます。インターネットに接続できれば、いつでもどこでもどんな端末からでもファイルにアクセスできる、便利なサービスです。各社からサービスが提供されており、既に使われている方も多いと思います。

主に、下記のような場面で利用可能です。

- ・ファイルの外部保存場所
- ・スマホで写真撮影後、自動的に保存
- ・端末破損に備えたバックアップ置き場
- ・メール送信できない大容量ファイルの転送手段
- ・他の端末／メンバーとのファイル共有



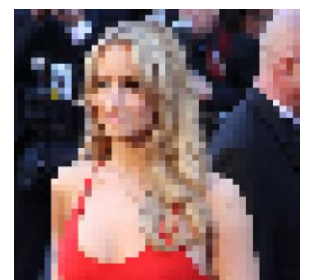
■便利の影に事件あり

便利なオンラインストレージですが、今年 9 月に発覚した iCloud(アイ・クラウド)のデータ流出事件はマスコミ各社が取り上げたため、記憶に新しいことと思います。iCloud は、Apple 社が提供するオンラインストレージサービスです。そこから有名人の個人的な画像データが流出しました。

日本経済新聞「iCloud にハッキングか 著名人の画像流出」

<http://www.nikkei.com/article/DGXMZO76499620S4A900C100000/>

実態は、不正侵入されたのではなく、利用者の ID とパスワードが盗まれ、正規の手続きで盗み出した他人がログインし、データを不正取得したのです。ID とパスワードは、ウィルスやフィッシングサイトなどにより盗まれ、そのデータが悪用され今回の事件につながったようです。



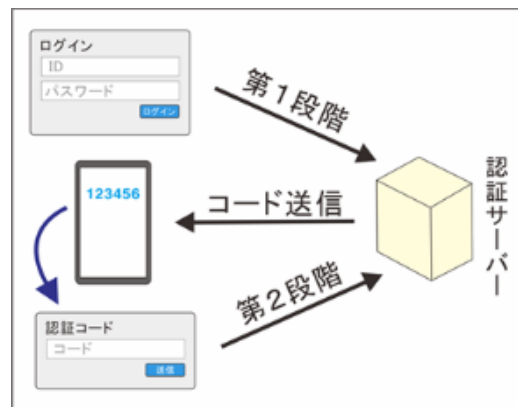
■セキュリティ側も進化する

セキュリティ側も、不正アクセスに対抗する手段が考え出されています。ID、パスワードが盗まれても、不明なアクセス先からの侵入を防ぐ仕組みとして**2段階認証**があります。2段階認証とは、1段目の通常のパスワード入力に加えて、2段目に本人確認のための認証コード入力を行わなければならない仕組みです。

新しい端末(スマホや PC)でそのサービスにアクセスした際に、

1. 第1段階として通常の ID、パスワードを入力
2. 認証サーバから別の端末(たとえば常に持っている携帯電話等)へメールや音声等により認証コードが送られる
3. そこに書かれているコードを入力しないと、新しい端末からのアクセスが継続できない

第三者に盗まれた ID、パスワードを使ってアクセスされても、認証コードは事前に登録した本人へ毎回違うパスワードが通知されるので、不正ログインはできません。ほとんどのオンラインストレージサービスは2段階認証をサポートしていますから、必ず利用するようにしましょう。



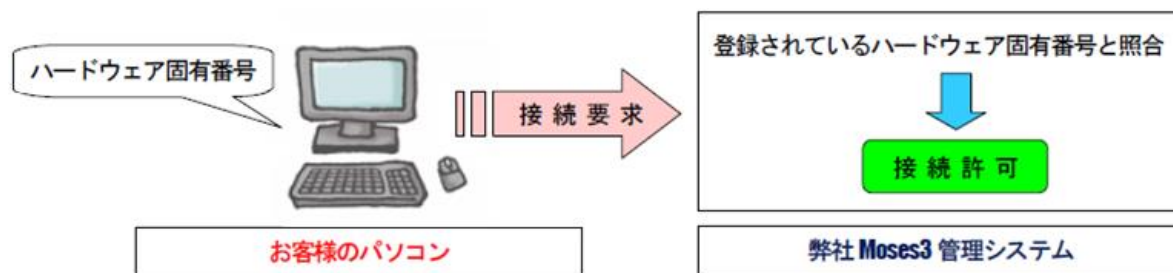
また、パスワードが盗まれても使えないようにする一番確実で簡単なのは、**定期的にパスワードを変更**することです。パスワードにはある程度の長さが必要です。情報処理推進機構では、英数取り混ぜた 8 文字以上を推奨しています。さらに、突然サービスが停止したりデータが消失した場合に備え、**定期的にバックアップ**を取っておきましょう。データがなくなる原因は、他人の仕業の時もあれば、自分のミスの時もあるのです。

PCのセキュリティに関するニュースの中身は、もはや対岸の火事ではなくなりつつあります。自らセキュリティ情報を収集、判断し、被害を被らないよう対策しましょう。NEZU システム通信でも、引き続き最新のセキュリティ情報についてお伝えしてまいります。

■モーゼ3のセキュリティ対策の紹介

弊社では、インターネットを介したWeb発注システム『Moses3』(モーゼスリー)を提供させていただいており、多くのお客様にお使いいただいております。

『Moses3』ではサーバー接続の認証にID、パスワードを使用せず、個々のパソコンが持つ「ハードウェア固有番号」をサーバーに登録。接続時には、この値を照合することで、登録されたパソコンからのみ使用可能になっています。パソコン固有の値ですから、登録されたパソコン以外からは接続できません。こうすることによって、お客様はログイン操作無しで利用でき、更に登録された PC 以外からの操作は出来ないのも、お客様の発注業務のセキュリティを守っております。



『Moses3』についてご興味ございましたら、お気軽に弊社営業担当または情報システム事業部までお申し付けください。また、お客様の既存のシステムを利用して弊社と発注、納品データ等のデータ通信をご検討される場合でもお問い合わせ頂ければ幸いです。

■ 編集後記 ■

こんにちは。情報システム事業部の小出です。我が家にも、セキュリティが必要な事態になってしまいました。実は留守の間に、我が家の犬どもに光ケーブルをボロボロに噛みちぎられたんです。当然、固定電話もインターネットも不通に。家の中から破壊工作されるとは思ってもみませんでした。幸い数日間の通信断絶で済みましたが、修理費用はなんと2万5千円！痛い出費です。今、Webカメラでどちらがイタズラ犬＝犯人(犬)なのか、監視録画中です。



発行：根津鋼材 株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 1-32-5 (TEL)03-3805-5555
メール：hp-master@nezu-g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>
発行人：根津訓光／監修 樋口良成／編集長
編集：情報システム事業部 ※NEZU システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが hp-master@nezu-g.co.jp までご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。